

各業務：地域医療連携室

1. 地域医療連携室

《体制》

事務職：男性1名、女性6名

(常勤1名、非常勤1名、臨時職員5名)

看護職：女性1名(副看護局長兼務)

《業務》

地域医療連携室は、地域の保健・医療・福祉機関などと連携をはかり、地域ぐるみの医療サービスシステムを効率よく円滑に運用していくことを目指している。

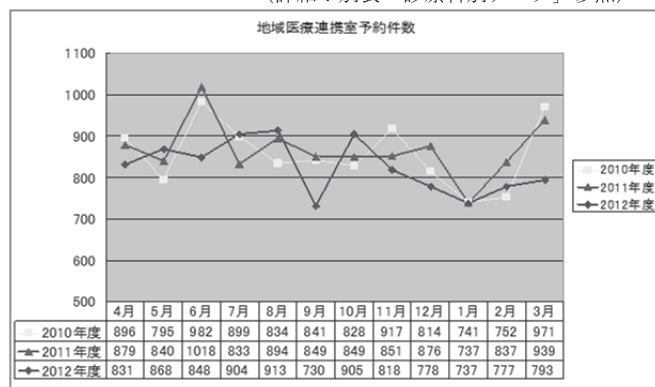
また、地域の中核病院として、かかりつけ医である開業医の先生方、地域の病院の先生方、福祉関連事業所の担当者さまと連携を図り、紹介・逆紹介を活発にし、良質な医療を提供し地域医療に貢献していくための対応窓口としての業務をおこなっている。

《実績》

① 地域医療予約件数(2012年4月～2013年3月)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
予約	831	868	848	904	913	730	905	818	778	737	777	793	9,902

(詳細：別表「診療科別データ」参照)



※地域予約件数(月別)を年度比較したデータ(2010年度～2012年度)

年度推移からも地域医療連携室を経由した紹介依頼件数は安定してきている。

<診療科別データ>

診療科	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	16	20	22	20	39	30	26	25	20	17	30	26	291
血液内科	12	17	13	17	12	11	16	8	11	11	12	12	152
腎臓内科	6	16	20	22	15	17	18	29	36	17	22	21	239
消化器内科	32	35	32	62	34	20	56	40	38	32	26	24	431
循環器内科	133	120	98	97	99	79	122	124	89	108	113	121	1303
呼吸器内科	8	6	18	24	46	21	18	31	33	28	17	16	266
肺腫瘍内科	7	5	8	8	6	1	5	8	15	5	3	7	78
神経内科	10	18	17	16	21	10	18	15	11	11	11	13	171
小児科	18	17	16	12	14	17	16	12	21	22	13	15	193
外科	61	64	54	65	46	67	60	51	56	56	65	61	706
呼吸器外科	4	3	6	6	3	2	5	2	5	5	1	4	46
心臓血管外科	15	13	16	17	13	9	15	8	6	13	10	16	151
脳神経外科	31	44	27	37	38	42	46	39	39	31	36	25	435
整形外科	27	35	45	33	36	21	24	31	22	27	29	33	363
形成外科	15	22	26	21	24	29	31	22	24	30	24	20	288
眼科	15	20	18	13	27	18	16	10	12	11	9	14	183
耳鼻咽喉科	41	59	59	61	58	31	48	44	43	50	54	49	597
泌尿器科	20	22	27	26	27	18	32	27	23	17	23	27	289

診療科	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
産婦人科	78	45	38	47	47	40	47	36	40	33	43	37	531
放射線科	187	196	194	197	191	174	188	157	129	145	128	145	2031
麻酔科	2	2	2	6	4	1	2	1	6	1	2	5	34
リハビリテーション科	0	4	4	2	4	2	3	6	4	4	2	2	37
歯科口腔外科	93	83	85	92	104	67	93	90	93	63	103	98	1064
救急科	0	2	3	3	5	3	0	2	2	0	1	2	23
小計	831	868	848	904	913	730	905	818	778	737	777	793	9902

② 紹介率・逆紹介率(2012年4月～2013年3月) (%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
紹介率	53.0	53.7	53.1	52.5	50.9	53.2	53.5	52.6	53.6	50.7	56.2	54.7	53.1
逆紹介率	73.3	72.6	79.1	66.6	63.9	70.3	71.2	75.3	74.1	74.5	80.9	81.9	73.3

2012年度は紹介率が53.1%、逆紹介率が73.3%であった。

『地域医療支援病院』の要件である紹介率40%以上かつ逆紹介率60%をクリアしている。

③ 地域連携クリティカルパス導入件数

(2012年4月～2013年3月)

地域医療連携室では、病診・病病連携の推進の一環として、地域連携クリティカルパスの導入に積極的に関わっている。

脳卒中地域連携パス

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
脳卒中	5	7	10	8	5	6	8	14	5	7	8	8	91

がん地域連携パス

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
乳がん	1	1	0	3	0	0	2	0	1	3	4	2	17
肝がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
胃がん	0	0	0	1	0	3	2	1	2	0	0	0	9
大腸がん	1	3	1	4	0	3	2	0	0	1	1	2	18
合計	2	4	1	8	0	6	6	1	3	4	6	4	45

急性心筋梗塞地域連携パス

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
急性心筋梗塞	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2

糖尿病地域連携パス

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
糖尿病	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2

大腿骨頸部骨折地域連携パス

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大腿骨頸部骨折	1	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	6

④ 医療従事者対象の勉強会・研修会(事務局)

地域医療連携室では、医師会をはじめとした地域の医療従事者向けの勉強会・研修会の事務局の役割を担っている。

<りんくうカンファレンス>

隔月(奇数月)の第3木曜日に開催している。(主催は泉佐野泉南医師会)2012年度は計5回開催された。

【詳細は院内行事のページ参照】

<臨床集談会>

毎月第4木曜日に開催している。地域の医療従事者および当院の研修医向けの内容。

【詳細は院内行事のページ参照】

< 難病医療連絡会講演会 >

2012年2月28日に、泉佐野保健所と当院主催（共催：泉佐野泉南医師会）の難病医療連絡会講演会を開催し、合計17名の参加であった。

「高度医療難病患者への災害時支援の現状と課題」
講師：大阪難病医療情報センター 医師 澤田 甚一 先生
「大規模災害時の在宅人工呼吸器患者の電源確保状況の調査」
講師：大阪府泉佐野保健所 医師 川口 晴菜 先生

< りんくう公開健康セミナー >

2013年3月17日に、産経新聞社との共催で、『りんくう公開健康セミナー』明日のために考えよう。脳卒中からあなたを守るを開催した。（於：泉の森ホール大ホール）合計1,092名の参加であった。

演題	講師
第1部 基調講演1 「ありのままに ～二度の脳梗塞を乗り越えて～」	講師：西城 秀樹
第1部 基調講演2 「どこまでできる？脳卒中治療～血管内治療を中心に～」	座長：森内 秀祐 (りんくう総合医療センター脳神経センター長) 講師：寺本 佳史 (りんくう総合医療センター脳血管外科部長)
第2部 パネルディスカッション 「脳卒中とどう向き合うか ～予防から社会復帰まで～」	パネリスト： 西城 秀樹 寺本 佳史 新山 一秀(新山診療所院長) 辻尾 厚司 (野上病院リハビリテーション部部長) 小城 千絵 (りんくう総合医療センター脳卒中リハビリテーション看護認定看護師)

2. 医療相談室（地域医療連携室）

《体制》

医療ソーシャルワーカー(MSW)4名(社会福祉士4名)
：男性1名、女性3名（常勤2名、非常勤2名）

今年度の体制としては4月よりMSW1名(社会福祉士)、人員増となっている。

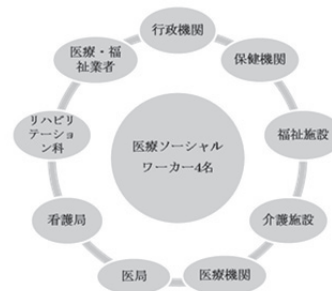
また、平成25年度に予定している大阪府立泉州救命救急センターの移管統合に向けて、今年度は同救命センターのMSW(1名：社会福祉士)と協働で三次救急搬送患者についても相談業務を行うこととした。

《業務》

MSWは患者とその家族の生活や傷病の状況から生じる経済的・社会的・心理的不安や問題等の解決に必要な社会資源の情報提供や活用の助言・指導等を行う。また、院内の関係職種及び地域の関係機関との連携を密にし、患者が安心して療養できるよう支援することを目的とした業務をおこなっている。

さらに、医療費の助成制度、生活費に関すること、転院やかかりつけ医紹介、在宅医療・介護、社会保障制度、家

族関係の問題など多岐にわたる相談に応じている。



《基本方針》

■ 中立的な立場から、患者・家族等と関係職種、医療機関との信頼関係の構築を支援する。

■ 必要に応じて関係職種、関係機関との連携を図り、相互に情報・意見交換を行い、相談援助体制を構築する。

■ 患者の自律性、主体性を尊重し、患者との積極的な関わりのもと問題整理を援助し、解決方策の選択肢を提示する。

■ 社会的に求められる守秘義務を遵守する。

■ 最良の実践をおこなうために研修などに参加し、専門性の向上に努める。

《実績》

昨年度に引き続き、退院調整加算や新生児特定集中治療室退院調整加算、退院時共同指導料、救急搬送患者地域連携紹介加算の算定に向けた取り組みとして、医局・看護局との連携により、今年度から総合アセスメントシートを運用した入院時スクリーニングを実施し、支援が必要と考えられる患者を抽出し、退院支援計画書の運用につなげている。また、退院時共同指導料についても関係機関との連携を図り算定をおこなっている。

相談件数においては1名人員増に伴い、1人あたりの対応件数は大きく増加している。相談内容の中で最も多かった項目は例年通り、転院調整であったが、在宅調整や経済的な問題についての相談は前年度と比較して約2倍近く増加しており、心理・社会的問題についての相談も年々増加傾向にある。

今年度の実績では、延べ相談支援件数は新規・継続合わせて8,415件であり、一日あたり約35件(前年度は約31件)の相談に応じている。相談援助内容のうち転院調整が最も多く、全体の約45%であった。

また、大阪府立泉州救命救急センターの入院患者についての転院調整や経済的な問題をかかえる患者の相談件数が増加し、前述の相談対応件数以外の実績も生じてい

る。

周産期においては、妊婦の抱える様々な社会的な問題の支援、関係機関との連携を密におこなっており、2009年から継続して行っている大阪府産婦人科医会の未受診や飛び込みによる出産等実態調査報告書の作成に協力した。また、産科医とともに「安心母と子の委員会」に参加した。本年9月に「妊婦等について悩まれている方のための相談援助事業」が大阪府下で開始となり、妊婦期からの妊娠・出産・子育て等に係る相談体制等が整備され、当院は地域の後方支援病院としての役割を担うこととなった。

《 対外活動実績 》

① 大阪府産婦人科医会

安心母と子の委員会に8月2日、10月26日、2月20日の計3回出席。

・妊娠等について悩まれている方のための相談援助事業について

・未受診や飛び込みによる出産等実態調査報告書の作成について

・要養育支援情報提供票の様式変更・妊婦版の作成について

等

② 南泉州地域医療介護連携協議会

5月24日、10月18日、2月21日の計3回開催。
急性期病院と介護支援事業所との連携をテーマに南泉州地域の介護・医療のこれからの連携について、協議会を通して検討した。(於:泉佐野保健所)

③ 大阪緊急連携ネットワーク 地域連携担当者会議

4月24日、7月24日、10月23日、1月25日の計4回開催
(主催は日本慢性期医療協会)され、3次救急病院と慢性期病床の連携カンファレンスをおこなった。

④ 自殺未遂者支援事例検討会

毎月第一火曜日に出席している。(主催は大阪府こころの健康総合センター)

平成24年度は計12回開催され、府内における自殺未遂者及びその家族に対する地域関係機関との連携支援についての課題や解決方策について検討した。

《 相談業務実績 》

	区分		援助方法				援助対象						援助内容						
	新規	継続	面談	電話	文書メール等	本人	家族	関係者知人後見人	院内スタッフ	院外	転院調整	在宅調整	受診・受療	心理的問題	経済的問題	制度紹介	院内調整		
4月	158	422	297	527	115	232	238	35	428	377	298	70	56	28	74	32	83		
5月	180	529	396	737	131	260	326	19	540	489	408	76	83	44	80	33	85		
6月	162	547	361	812	130	284	317	25	522	540	377	88	74	65	79	59	82		
7月	190	497	363	650	127	275	272	36	461	422	341	65	86	81	82	42	66		
8月	193	650	382	653	141	310	304	10	531	489	351	92	65	131	109	50	79		
9月	170	414	256	490	125	199	214	30	451	351	273	59	48	59	71	47	79		
10月	197	604	431	653	98	311	312	41	574	406	317	113	110	101	114	61	100		
11月	161	584	368	651	101	267	315	10	570	476	405	104	81	95	78	46	84		
12月	182	549	354	573	149	259	288	1	545	474	352	91	95	84	71	49	77		
1月	185	466	309	538	134	205	261	1	490	392	341	69	67	47	56	36	90		
2月	175	510	339	571	117	226	295	5	516	441	399	81	56	60	55	64	71		
3月	160	530	337	597	130	258	306	8	516	474	404	101	41	45	50	42	91		
計	2113	6302	4193	7452	1498	3066	3448	212	6144	5331	4266	1009	862	840	919	561	987		

《 相談業務実績 》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外来から他院	18	11	13	10	10	11	13	7	8	13	10	10	134
入院から他院	53	45	61	44	66	35	44	50	70	67	89	66	690

《 退院調整加算算定状況 》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
退院支援計画書作成件数	4	1	0	1	1	5	8	8	14	28	14	17	101
算定件数	4	1	0	1	0	2	10	3	17	19	18	21	96

《 相談援助内容内訳 》

